



# 会報 あがた

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行所  
松本県ヶ丘高等学校  
東京同窓会  
〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-10-15  
ポストインネットワーク内  
TEL.0422-23-7620  
発行人：小林 全



不肖小生が、県陵東京同窓会長に選任されてから本年で三年が過ぎる。この間、同窓会事業を通し、故郷・長野県に母校を有する関東地区の各高等学校同窓会が一同に会する催しなど、様々な分野での交流活動を目的に当たり、視野の狭さ・不勉強さを痛感、自身反省の念を抱くこの頃である。県陵東京同窓会サイドに視ると東京圏の同窓会には二つの組織体が連携し連携を深めている。一つ

は、母校出身者で構成する同窓会であり、任意に相互交流活動を通じ同窓の絆を広めている。今一つは、長野県に母校を有する高等学校の関東地区同窓会をもって組織する長野県高等学校同窓会東京連合会(以下「東京連合会」と略)で、昭和四十年六月に設立される。県内を北信・東信・中信・南信の四地区がそれぞれに連合会を置き、地区単位に会員相互の親睦交流を図り旅行・懇親会等の活動が展開されている。

## 二つの行事に参加して

①本年二月上旬、東京連合会主催の新年懇親会が、東京千代田区内で行なわれ、同窓五十三校の役員・来賓二百五十余名の参加により盛會裏に納められた。県陵東京同窓会からも役員十名が参加、小生も同席させて頂いた。ご来賓に長野県東京事務所長(県陵二十回生)高嶋俊郎さん・上田高等学校長藤本光世先生(長野県高等学校校長会会長)等多数のご来賓されており、

お伺いし、その資料から平成十九年度は少子化による統合再編校により、高校数百八校に減少。少子化の波は私学へも波及しているとのメッセージが添えられている。

②昨年仲秋には中信同総連(塩尻志学館高校・県ヶ丘高校が幹事校)が企画する南信州懇親の旅(伊那谷・木曾路)に恵まれた。雨と同行の一泊二日の旅であったが、十校六十二名がバス二台に分乗。信州に育ちながら思いがけなく、この地の名所旧跡・伊那谷道中、馬籠

宿方面を観光することができた。毎々、会報あがたへの寄稿に苦慮するところであるが、今回はこの一葉の観光マップが幸いし、寄稿への灯を点してもらえた。東京連合会・中信同総連活動の一端を本紙面への稿にさせて頂いたのは、同窓組織のボランティア活動にご尽力を重ねられている各位への感謝と、単位同窓会以外の芳に



東京同窓会会長  
小林 全

小林 全  
(高4回卒)

## 同窓会雑感

### 母校東京同窓会と同窓連

も触れておきたい思いによる。ご迷惑を承知での拙文をお許し賜りたい。

春先駆けの  
縣陵関西同窓会総会

今春三月早々、縣陵関西同窓会の総会・懇親会が大阪北区のホテルで行われ、県陵東京同窓会の代表として出席させて頂いた。同会は平成十九年三月から高卒第八回藤田泰之氏が会長を勤められる。松本から母校・青柳淳校長先生、

有賀正県陵同窓会長がお見えになられ、懇親・歓談に華を添えられた。校長先生のメッセージには、平成十九年度の卒業式は本年も三月一日に行われ、男子百四十三名、女子百四十名が学窓を後にされた。また、集計途中の進学状況データも頂き、三月七日時点での三年生合格者は、国公立大学八十八名、私立大学百八十三名とある。母校後輩の進学をお祝い、関東地区に居を移される新同窓生を心からお迎えする百花繚乱の季節が近づく。

さて、第四十一回県陵東京同窓会総会・懇親会の開催が間近になりました。本年は、六月十四日(土)私学会館「アルカディア市ヶ谷」で行います。卒業三十回生・構成員二十余名による実行委員会(佐藤大典委員長)のもとに運営されます。今回は名簿の点検・検証を行い、総計二千九百余名の方にのご案内状等を発送させていただきます。



# 東京同窓会を迎えるに当たって

第41回東京同窓会実行委員長

佐藤 大典

(高30回卒)

三年前の秋、一通の郵便がポストに入っていました。それは、松本での30回卒業生同級会の案内でした。その中に『愛のリレー』という文字が。

「何だろう。『愛のリレー』って。松本県ヶ丘高校で書いてあるし。なんだ？」と少しいぶかりつつ、インターネットで探ると、「高校卒業30周年を記念して、母校に図書券・施設整備等を寄贈し、併せて、当該年次の同窓生による記念講演等を行なう事業です。」と書かれていました。「へー。おもしろいことをやっているんだな。それが30年続いている！全然知らなかった！同級会行ってみるか！」と、出席の返信を出しました。

例えば、縣陵卒業後、家族全員で東京に引越したこともあり、その時まで松本とのつながりは皆無でした。覚えていた顔

があるか、覚えていてくれる同級生がいるか、不安と期待が混ざった状態で参加した同級会でした。30年という時間の経過はありましたが、不思議と覚えていた顔があったし、覚えていた顔がありました。だんだん高校時代の記憶が、甦って来ました。みんなと話している間は、高校生に戻っている自分がいま

した。翌年になって、「美園会の東京会員窓口になってくれる？」とのメールが。「いいよ」と返事をし



## 第30回愛のリレー

県陵同窓会愛のリレー実行委員長

前川 信俊

(高30回)

この会報が皆様の手元に届く頃には、我々高校30回生による愛のリレーも無事終わり、開放

感に浸っている事と思われま

げたプレッシャーは相当なものでした。5年前に初めて私が出席した愛のリレー引継会で、こん

や、同期が一人集まり、二人集まりして行くうちに、一人で抱えていた不安が少しずつ消えていきました。はつきり言って不思議な感覚でした。在学中、話しをしたこともないのに、「縣陵」という『つながり』が集まる。話をする。目標に向けて進む。人生の中では、高校の三年間という期間は短い時間ですが、同じ場所、同じ空気を吸ったからなのでしょう。『つながり』とは、このことを言うのだなと実感しました。

「縣陵」と言う『つながり』で一堂に会する機会があることに感謝し、これからも、この『つながり』を毎年『更新』し続けてゆければと考えております。

しかし、先輩方のアドバイス

国際ラ・テ製作株式会社

代表取締役  
会 長 **大澤 清重**  
(中13回卒)

(株)エフエム東京顧問  
(財)蓮根文化会館理事長  
(学)千葉国際学園理事

〒174-0046 東京都板橋区蓮根2-13-9  
Tel.03-3966-5481

長野県松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

小林 全 <sup>たちつ</sup>  
(高4回卒)

〒143-0025 東京都大田区南馬込 4-22-15  
Tel・Fax 03-3772-6251



な事が出来るのか?と頭の中が真っ白になったのを昨日の事のように思い出します。

しかしまず一步を踏み出そうと決意をし、同窓の仲間を集めて出してから少しづつではあります。着実に事が進んでいきました。

どうせやるなら楽しもうという開き直りにも似た気持ちで、高校時代には名前も知らなかった同期生と30年の時を越えて知

り合えるのが楽しみにもなり今現在、当日に向かつて着々と準備が進んでいます。

我々のテーマは「生きる」。今、生命が簡単に絶たれてしまふ様な事件事故が毎日の様にニュース等で伝えられています。

命の重さを大切に、人間は一人一人が必ず何らかの使命を果たすために、選ばれて生まれて来たんだと思います。この事を再認識して、悔いのない人生を

堂々と生きて欲しいと思います。愛のリレー当日は、高校時代そして卒業後30年間の我々の生き様を、できるだけ多く在校生に知ってもらうべく制作に取り組んでいます。

さて今回は、学校側の補助金と合わせて、母校にグラントピアノを寄贈させて頂きました。

30回生一人一人の寄付金の積み重ねがこのように形に結実した事は大変喜ばしい事でありませ

できれば寄付をして頂いた30回生全員の名前をピアノに刻みたい思いであります。

このピアノを伝統ある県陵の合唱コンクールを始めとするイベント等に活用して頂ければ幸いです。

最後になりますが、先輩達のおかげで愛のリレー事業を通じ、再び母校『県陵』にかかわれた事に深く感謝をしています。



## 会報「あがた」30号の 発行にあたって

松本県ヶ丘高等学校同窓会会長 有賀正

(高2回卒)

松本県ヶ丘高等学校東京同窓

会、第四十一回総会と懇親会が

開催されます事からお慶び申

し上げます。加えて会報「あが

た」の第三十号という記念すべ

き発行となり、編集をしている

皆様や、とりわけ小林全会長を

はじめとする皆様方に、お慶び

とご苦勞様を申し上げます。

県ヶ丘高校を巣立って幾年月

青春時代の三年～五年の学舎で

の結び付きが大きな絆となり、

お互いに勇気付けていること、

全国のどの同窓会よりも、そ

の絆は強く強く結ばれておりま

す。そのような皆様の支部活動

の結束が本会同窓会の結束とな

り、発展として運営されており

ます。

母校創立八十周年の記念事業

でつくられた陵友館をはじめ、

同窓会館も、在校生に有効に利

用されておりませ。在校生も、

東大入學といった派手さはあり

ませんが、着実に国立・公立・

市立と進學率を高め、スポーツ

をはじめとするクラブ活動も成

に宝が一つ増えました。

いつもお願いしておりますが、

同窓会の運営は皆様方の毎年の

二千円の会費がすべてでして、

重ねて会費納入(自動振込みを

含め)をお願いし、東京支部の

発展と、皆様方のご多幸をお祈

りいたします。

果をあげ、とりわけ同窓会の最

も全国に誇る育英資金も、高校

から大学へと大きな実績をつみ

重ねております。

皆さんが「あがた」へ通学し

た折、毎日横目でみた松本高等

全日本花いっぱい連盟会長  
松本県ヶ丘高等学校同窓会会長

有賀正

(高2回卒)

〒390-0825 長野県松本市並柳1-2-10 ☎0263-25-4848

信州・松本美ヶ原温泉  
ときを大切にする小さな宿

ゆたかや旅館

中15回卒 小林 清宏

〒390-0221 松本市里山辺湯の原272 Tel-Fax 0263-32-4107

http://www.yutakaryokan.com/  
email:info@yutakaryokan.com



# 人生の岐路

松本県ヶ丘高等学校長 青柳 淳

人は人生を歩んでいく中で、どうやっていいかわからなくなることがある。そういうときを「人生の岐路に立たされている」というのだらう。

もう退職したひとであるが、あ

る講演で話された上田高校出身者は、人生の中で3回、どうしたらいいかわからなくなつて、東京から上田まで戻つたことがあると言つていた。上田高校の城門の前にたつずんでどう生きていったらいいか

しばらく考えをめぐらせたとのことである。

本校の卒業生の場合であればどうするだろうか。三大精神の掛け軸を部屋にかざり、「弱音を吐くな」と唱えたという方がいた。プール横のユリの木に問うのもいいだらう。本校で創立当時から存在するものは、このユリの木だけになった。

他の学校の文献を見ていたら、ユリの木を植えたという記述が出ていたから、本校創立のころは、ユリの木が結構人気があつたのだらう。玄関前のヒマラヤ杉もよいと

思う。数本の大木は、開校してから数年してから植えられたものである。「白樺香る」と「覇権の剣」に詠われている白樺は、古い卒業生には懐かしいものであるようだが、今は伐られてしまつて存在しない。

人生に迷つて母校に問いかける場面というのは、相当苦しいときである。多くの人にとつて、母校は、人生の出発点であり、ものごとを考える基準を養つた場所でもあると思う。だからこそ、人生に踏み迷つたとき、母校に問いかけたくなるのではないだろうか。

## 私の原風景——アルプスの校章

上越教育大学准教授

下里 俊行

(高30回卒)



卒業からすでに三〇年近く経つて振り返る時、入学直後に叩き込まれたいわゆる三大精神が無意識の内に自分の人生の道標となつてきたことを改めて思い起こされた。質実剛健であらんとして虚飾を排して本当の真実とは何かを追求し、大道を闊歩せんとして諸問題に対して真正面から取り組むことを最善の道であると考え、弱音を吐くまいという姿勢は一種の美学として自分にも他人にも恥ずかしくない姿で何事にも取り組もうとして

きたように思える。もちろん、人によつて三大精神という「あがた」的な真・善・美の理想はそれぞれ異なるだらうし、完全にそれらに接近することは難しいけれども、授業の中で学び取つた様々な知識に加えて、教職員や同窓生たちとの様々な共同の営みの中で人間としての生き方の規範を指し示めてくれた三大精神は、いわゆる学力とは別の次元で全ての県陵生の魂の糧となつていことは疑いないと確信している。

それとともにこの場を借りて強調したいことは、青春時代を導いてくれた理想的イメージである

それは原風景の一つが、校章に描かれたアルプス連峰の雄姿であつたということである。純白の雪をいただいた高貴な姿の連なりは、私たちの校歌や応援歌に謳われている形象と相乗しつつ県陵生にとつ

てのあるべき理念を指し示していただけないかと思う。言い換えれば、県陵の徽章は、眼前に肩を並べて聳え立つ山々の崇高さと重なり合つて私たちの志の高さを支えるエネルギーの一つとなつてきたのではないだろうか。現在、故郷を離れて教壇に立つ中で、この理念が次世代の一人一人の若人の中に育まれることを願つて努力しているところである。

## 一生サッカーやるのかな?

小野 巖

(高30回卒)

毎年元旦になると、県陵のグラウンドにはどこかしこからともなく六、七十人は参集してきます。雪

が積もつている時も、土が凍つていようと、どんなに寒くても、四十年以上は続くであろうサッカー部

### HUMAN NETWORK ビジネスネット

事業規模拡大の為、募集中!

- 新卒・第2新卒・中途(未経験も可)
- 職種:SE・営業・管理部門スタッフ
- 県陵同窓生大歓迎

### 大企業向け “業務改善” 支援システム 人事・総務の

BusinessNetCuBe

株式会社 ビジネスネットコーポレーション

- |         |                |
|---------|----------------|
| 代表取締役   | 降旗 真寿幸 (高22回卒) |
| 取締役営業部長 | 寺島 巧二 (高33回卒)  |
| 常勤監査役   | 濱 一昌 (高8回卒)    |
| 部長      | 竹野入 俊木 (高25回卒) |

〒105-0014 東京都港区芝3-2-18 NBF芝公園ビル10F  
http://www.busnet.co.jp TEL:03-5444-3066



# 松本 崇徳



伝統の  
へ元旦  
蹴り初  
め」で  
今年  
の正月  
もグラ  
ンドに  
足を運  
びました。「おめでとうございませ  
う。今年  
の正月  
もグラ  
ンドに  
足を運  
びました。  
「おめでとうございませ  
う。今年  
の正月  
もグラ  
ンドに  
足を運  
びました。  
「おめでとうございませ  
う。今年  
の正月  
もグラ  
ンドに  
足を運  
びました。

「オウ」と一声先輩らしく返しま  
す。年代の近いもの同士がチームを  
組み、現役対OBやOB同士の試  
合が朝から延々と続きます。  
グラウンドにたてば、きびしい練習



「県陵一八会選歴を祝う会」世話人

## よき哉、 仲間との選歴

前座 明司

(高18回卒)

42年前、県陵を巣立った紅顔の  
美少年、美少女の誰が、己が選歴  
の姿に思いを馳せたでしょうか。

なんと467名の多くの仲間と  
学んだ我々高校十八回卒「一八会  
(イッパチかい、といひます。私が  
愛する落語に登場する幫間も、イッ  
パチです)は、昨年9月22、23日

だった現役時代のことを思い出しま  
す。もう一つ、夏休みの後半から長  
いロードにでたことです。当時私は  
長野県選抜に選ばれていました。  
松本で合宿をしてそのまま北信越  
予選に臨み何とか勝ち抜き国体出  
場を決めました。その大会で北信  
越選抜に選ばれ新潟で合宿です。  
愛知県の豊田に移り、全国の地区  
選抜同士の試合を重ねました。終  
わつてからそろそろ帰れるかなと  
思うとまた残されて当時の県陵の  
監督から今何をやっているかたず  
ねられたくらいです。結局今で言  
うアンダー18、日本代表の最終選  
考会まで残されました。受検を控  
え、まだサッカーをやっているのか  
と先生方から叱咤されていたため

に里山辺のホテル翔峰で「選歴を  
祝う会」を盛大に開催しました。  
卒業三十周年「愛のリレー」など  
の集りでは、「選歴には再会を」と  
誰ともなく約束していました。「祝  
う会」には全国から80有余名が集っ  
てくれました(東京同窓会からも  
三澤政興君ら多くの仲間が参加し

か、県陵祭の最後にも参加できな  
かったためか、それとも日本のトッ  
プクラスの高さ、速さを知つたため  
か、それ以来サッカーを真剣に続  
けようという強い気持ちで薄らい  
だような気がします。  
大学進学後は体育会サッカー部  
には入らず、適当に社会人のクラ  
ブでプレーを続けました。やはり物  
足りなかつたのか、当時の読売クラ  
ブにテスト生として席を置きまし  
た。監督から来期は二軍として契  
約の話がきました。翌年は卒業して  
アルバイトをしながらお世話になる  
つもりでした。ところがそれを親が  
許さず、アメリカのコロラド大サッ  
カー部に席を置くことになり、ロッ  
キーマウンテンリーグの優秀選手

てくれました。  
薄い髪、堂々たるメタボ腹、深  
いほれい線のお顔・誰が誰やら。  
でもそれもつかの間、あの懐かしい  
顔に戻つてきました。  
担任の古畑喜平先生(80歳、国  
語)、征矢実先生(72歳、英語)、  
勝野壽雄先生(70歳、英語)の3  
先生もお元氣な姿で出席してくだ  
さいました。なにより有難いこと  
でした。勝野先生からは「毎年、  
集れ」と激励の喝!母校の美術教  
師・岡村敏孝君のデザインで背中に  
「選」の二文字が鮮やかに描かれ  
た赤い揃いのポロシャツを着て、わ  
いわいがやがや、深更まで語り合

に選抜されたりもしました。帰国  
後山雅クラブ、県リーグ、中信リー  
グと年と共に下位リーグのチーム  
に移籍して、現在は少年を指導し  
たり、昔の仲間と全国マスター大  
会に出場したりしています。日曜日  
のサッカーの試合を中心に週単位で  
人生が回っている様です。  
正月は高校生の憧れの的、全国  
高校選手権が東京で行われていま  
す。その大会で私は準々決勝まで  
進み、ベスト8に入ったチームの一  
員です。合唱部が大会の為に歌っ  
てくれた県陵の校歌を全国に二回  
流しました。  
来年も正月は東京にいなければこ  
のグラウンドにきます。いつの日か私  
達の成績を超える日を思いつつ...

いました。ひたすら会議後の飲み  
会が楽しみだったとはいへ、1年  
前から準備を重ねた我々世話人も  
努力の甲斐がありました。  
県陵で学べたことへの感謝の気持  
ち、仲間と選歴を迎えることがで  
きた喜びを改めて確認し合う集り  
でした。  
ミスター長嶋が記者団からのお  
祝いの言葉に「本日、初めての選  
歴を迎え...」と挨拶、笑いを誘っ  
た逸話をなんとなく思い出しまし  
た。さて、我々、2回目の選歴の  
祝いは?会場予約にはチョイト早  
すぎますね。

AsahiKASEI  
旭化成の住まい

家づくりをお考えの方はご相談下さい。

ロングライフ住宅。

# ハーベルハウス



東京法人営業部

部長 樋口 哲 (高28回卒)

宅地建物取引士  
ファイナンシャルプランナー(日本FP協会会員)



私が退職前の五十八歳ではじめたゴルフは今年で十六年目を迎え、今では多くの仲間とラウンドする



第5回県陵親睦G.C  
中央山崎様 左右は松尾様兄弟

ことを楽しみにしている。  
母校には、今から三十七年前の昭和四十六年から十三年間体育科

## 恩師 岩下光雄先生を偲ぶ

丸山(松島) 康子 (高30回卒)

若水は常世の国ゆわきて  
いづ口碑なる地よ  
ほととぎす鳴く

釈 秋翠

日本尊命東征譚の伝承の地、武の御前水の泉に先生の建立された歌碑があります。  
伝承の泉に永遠の生命の躍動を見つめ、霊鳥の鳴く声に常世の魂の存在を思う歌(上記)です。

## 県陵親睦ゴルフコンペをはじめて

山崎 正治 (高5回卒)

を私が担当して具体的な準備にとりかかることになった。  
松商校友会事務局からゴルフコ

教諭として、バスケットボール部の指導に明け暮れていた日々が実に懐かしく蘇ってくる。

県陵親睦ゴルフとの関わりは八年前の十二月初旬、高校同期の横内君から、「ものぐさ」に呼び出されたことに始まる。一回卒の倉科竹三郎先輩を筆頭に十数名が集まっていた。議題は、松商や松工で実施している同窓会ゴルフコンペを県陵でもはじめてみようではないかというものであった。

ンペの関係書類を借用してきて、県陵親睦ゴルフ会の実行委員会を発足させ、実施要項を作成して、平成十四年六月にリハーサル大会を開催した。

一、二回目を松本カントリークラブで実施して来たが、もっと多くの同窓生に呼びかけていこうと三回目から松本浅間カントリークラブに移し、貸切で三百名を超える参加者を集め実施してきた。今年も六回目を六月二十九日に計画している。何とか成功させようとして、何となく成功させている。学年代表者をお願いしている。ゴルフは、年齢や職業など社会的な地位や立場を超越して楽しみ、人の輪を広げていくことのできる実に素晴らしい要素を持っているスポーツであると信じている。

東京同窓会のアルペン杯も、長い伝統に培われた仲間の集う行事として、私も、時折参加させていただいているが、更なる発展を願っている。

王朝文学を仏教と神道の乖離と融合のなかに探ろうとし、神仏混交祭という葬儀に生涯の閉じめを試みようとした先生の思いを深く感じます。自らを自由人・趣味人として反体制的な反骨の人として生を燃焼しようとした先生の孤高な生き方がそこにあったように思いますが、「秋翠」の雅号は、秋の哀れ、情趣は季節のうつろいの色紅葉に


 政府登録ホテル  
**ホテル モンターニュ松本**  
 代表取締役会長  
**亀井 正** (中13回卒)  
 〒390-0817 松本市市上3-2  
 TEL.0263-35-6480  
 FAX.0263-35-1236


 酒 食品 ディスカウント **マルキョウ**  
**長野県下17店**  
**酒のマルキョウ**  
 代表取締役会長 **河西 明** (高18回卒)

信州・松本／浅間温泉  
  
**ホテル 玉の湯**  
 バリアフリーと音楽の宿  
 [お部屋は全36室15タイプ]  
**山崎 正治** (高5回卒)  
 〒390-0303 松本市浅間温泉1-28-16  
 Tel 0263-46-0573 Fax 0263-46-5178



Automobile Maintenance  
**ARIMA corporation**  
 代表取締役 **有馬 正典** (高30回卒G組)  
  
**有馬自動車工業株式会社**  
 〒390-0816 松本市中条1番3号 E-mail:lotas-arima@inett.or.jp  
 TEL:0263-33-1306 FAX:0263-36-2582 携帯：090-3143-2513



# 県陵東京同窓会第30期の皆様へ

横田(木下)尚江

(高29回卒)

あるだけではない。常緑樹・常磐木の緑の中にこそ存在するという先生の理念・思いが秘められています。

源氏物語の研究者として数々の業績を残された先生は、「源氏物語とその周辺」により、國學院大

学で最も学術的価値の高い、武田祐吉博士記念賞を受賞され、短大に招かれました。短大での十四年間、源氏物語の文献学研究に精魂を傾け、多くの著書を世に問われしました。研究者として著名な地位を築かれた先生の新しい研究は、

源氏物語を反藤氏・反体制、「つれづれ」の語に捉えようと、寂聴「源氏」を批判し、杉本苑子の「散華」の世界を高く評価されていた。その研究成果は、先生亡き後も、その輝きを失うことはないであります。

「楽しい日々だったなあ、みんな本当にありがと。」

あれから一ヶ月、何年かぶりに公私共に一段落し、気持ちも落ち着きを取り戻したこの一週間。

27期の先輩方から「同窓会のお当番一緒にやろう」と呼ばれた日のことから、少しずつ振り返る余裕が出てきました。

今から九年前、県陵レディースが発足し、その企画に参加したのがそもそも同窓会へかかわるきっかけでした。私は子供が既に中学生になつていたことと、日曜の昼間の行事だったこともあり、すぐに参加を決めました。「県陵」の仲間行事なら、一人で参加しても絶対大丈夫。みんな「県陵生」なんだから」と、変な自信があり、全く一人で飛び込んでいきました。不安はなく、「県陵」の仲間に見える、という喜びでいっぱいだったことを今でもよく覚えています。

そして一昨年、27期の先輩方が同窓会のお当番の年、東京同窓会の幹事会でおめにかかった懐かしいお顔。同じ学び舎へ、同じ時期に通つていた先輩方との30年ぶりの再会。今まで以上に嬉しく、興奮してしまいました。

・・・中略・・・

かけがえのない青春の日々を過ぎ、いつばいの思い出を持って卒業してから30年、お当番が回ってきて、何でもこんなことやらなきゃいけないんだろう、と最初はみんな思いかもしれません。多分今までのどの先輩も同じ思いだったんだと思います。在学中にいやというほどおごとをいただいた先輩方に、幹事会では、また指導される。

同窓会には、縦の繋がりが基本ですから仕方がないのですが、そこで力を発揮するのが同期。同期のみならず会えた時の嬉しさは、それはそれは言尽くせないです。在学

中にはろくに話しもしなかった人達とも「県陵」で、新しく、より強く結ばれます。皆さんもそうではありませんか？(ただし今は、来年のことへの不安があるから喜んでばかりいられないかもしれないかもしれませんが)でも、こういう機会があるからみんなと再会できるし、その仲間と同じ目的に向かつて何かを創り上げていくことが出来るのですから、このような機会を与えて下さったことには、やはり感謝です。今、一つのことを終えた私たちがだからこそ言えることかもしれません。一年後、30期のみなさんもきっとこんな気持ちになれると思います。

**有限会社 木下製印社**  
 〒390-0874 長野県松本市大手 3-3-5[大名町通り]  
 TEL.(0263)32-2665 FAX.(0263)36-2665  
 http://www.inshop.co.jp  
 hankoya@inshop.co.jp  
 営業時間 8:30~19:00 [土曜日17時閉店]  
 定休日 日曜・祝祭日

代表取締役  
**木下 匡晃** (高35回卒)  
**横田 尚江** (高29回卒)

**鈴木整形外科**  
 ■整形外科 ■リハビリテーション科

院長 **鈴木 成典** (高30回卒G組)

〒390-0852 松本市島立3817-3  
 TEL0263-40-7766 FAX0263-40-7768

**福の会**

29 の かい

昨年はお協力ありがとうございました。  
 第41回県陵東京同窓会も  
 よろしく願います。  
 高29回卒一同

伝えたい

スピリッツ

# 県陵魂

## ③ 行動。



出張のついでに(崇徳高校へ行くついでに仕事帰りのついでに) 広島崇徳高校へ出向いたMは、あのオーケストラと対面すること、ひまわりから生まれた誇りに、崇徳高校の教頭先生、当時の監督さんへ歓迎してもらい、アカヒホコリにまみれたスポンMの心は、澄んだら空のようにさわやかで温かい気持ちになりました。

小野くん

## ④ 収穫。



亮人のラフレターを抱えるがこころ、オーケストラのテーマ曲に帰来たのであった。

## 第41回 松本県ヶ丘高等学校 東京同窓会・総会・懇親会

日時：6月14日(土) 13:30～

場所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

### 同窓会 メインテーマ 『奏』つながりの更新

それぞれの立場で社会を過ごしてきた私たち。この東京同窓会を機に、「県陵スピリッツ」という絆で、もう一度、「つながり」を再構築したいと願っています。そして、私たち県陵30期生は、いまま、「夢」へのチャレンジを忘れません。音楽のプロになった同窓に、メタボリックになった僕も、まだスリムな私も、今回の同窓会で、挑戦をしたいと思っています。東京同窓会を機に、県陵30期生で結成された県陵「子羊合奏団」、皆さんにお贈りする、このサプライズも、お楽しみに。



Violin: 海保 あけみ (東京藝大卒) Piano: 中條 久美子 (武蔵野音大卒)

県陵の校舎が、皆の「人生の扉」の原点。そして「それぞれの更新」の場所が、今回の同窓会。また一つ、別の「人生の扉」が開く場所。それぞれの年代の想いが、「奏」ですることで、新たな輝きを増して心に響いていく。あの頃先輩、同輩、そして後輩に、1年ぶりに、あるいは、30年ぶりに、再び、出会える懐かしさと、いま、新たに出会える感激を、誰もが味わえますように。この同窓会が、長い旅路の中で、輝きを奏でることのできる、一場面になりますように、心から期待して。

～ 県陵東京同窓会 2008年6月14日開催 ～

30年目の“完全燃焼”



第41回県陵東京同窓会は、高30回卒業生の東京美園会が準備を進めています。皆様、お誘いあわせの上、ぜひ、お越しください。第30回「母校愛のリレー」は、松本美園会が運営いたしました。

# 特報 V32復活!

全国高校サッカー選手権  
幻の映像

大切な思いを

# 甦れ!

## ドキュメントV復活

### 1 回顧。



県陵同窓会から、  
やはりサッカー部 全国ベスト8だよな、  
なつかしいな。小野のゴール……  
VTR どこかにないのかな? ……  
しかし、当時は今の様子は、手軽にビデオカメラ、  
日テレ系 テレビ・信州も開局していた。  
もう一度 小野くんのゴールシーン  
を見ることが、無理に思われた。

### 2 閃き。



しかし スッポンMは  
崇徳高校の ホームページから VTRが  
残っていたのかの メールを送信。  
すると 矢方から 何やらあせいの オープン  
リールの VTRが あると返事。  
その時スッポンMはそこで あの小野くんの  
ゴールシーンが写っている  
と「ゴゴゴ」と喜んだ♡



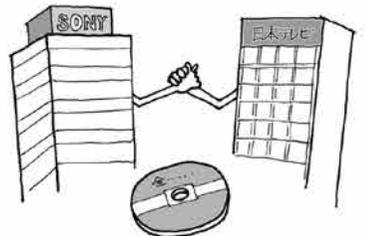
強い県陵がここにある! 6月14日 東京同窓会にて上映 乞うご期待

### 3 感動。



大勢の方々の力を借り  
とうとうあの30年前の感動のシーン  
に出会うことができたのです。  
この感動を 今度は 6月14日 同窓会でご覧  
是非 分ち合いましょ。

### 4 連携。



早速 再生しようと思おうが オープンリールのテープはあまりに古く  
保存状態も悪い。又再生できる機械を探すがそれすら  
なく 日テレとSONYの協力を得て  
VTRを再生プロジェクトは 人知れず 動き出したのです。



## 百瀬太虚 油絵展

平成20年6月18日(水)~24日(火)  
松本井上新館6階ギャラリー井上

百瀬武利(高30回卒)

〒331-0032 川口市青木5-9-1-101

TEL-FAX : 048-255-0719

<http://hwm8.gyao.ne.jp/atmomose/>





# Kenryoh Ladies

## 県陵レディースは10周年になりました

県陵レディース代表 久保田 昇子  
(高18回卒)

今から12年前に私がたまたま幹事会に出席したことがきっかけで、もつと女性に同窓会参加をしてみようという目的で「婦人部をつくらなにか」という話が出ました。全くの手探りで準備をすすめ、10年前に第1回の県陵レディースを「東京湾クルーズ」という形でやりました。その数年前までは、東京同窓会があることすら知らなかった私が、まさかこんなことをするようになるなんて想像もしていませんでした。

何も分からない中で名簿作りから始め、協力して下さる役員も増え、何とか10年続きました。その区切りの記念行事として、9月の第1か第二の日曜日に、「東京湾クルーズ」を行います。そう、第1回で行なった行事です。ゲストに中島啓江さんをお迎えしたり、素敵な景品を用意して抽選会をしたりいつもの年より豪華な記念行事にしたいと思います。

また女性の方には同窓会からかなりの補助をしていただき、一万二千円のところ九千円くらいでできるようにしたいと思っております。おいしいフランス料理と飲み放題というコースです。申し訳あ

りませんが男性は二万二千円をお願いいたします。(本当は補助をして差し上げたいのですがごめんなきい) 今まで参加して下さった方は是非ご参加ください。また初めて参加される方も大歓迎です。大勢のご参加をお待ちしています。

話は変わりますが、2年前に県陵レディースで行った「つくばの旅」で見えてきた日本の実験棟

「きぼう」がスペースシャトルで宇宙ステーションに運ばれ、日本人宇宙飛行士土井さんにより組み立てられていますね。あの時見たアームがあそこで使われているのかと思うと感動です。

これからもいろいろ面白い企画をしていきますので、気軽にご参加下さい。



2007年7月8日県陵レディースツアー

2007.07.08

代表 安藤 久美子 (高22回卒)

\*信州の味 \*山芋料理

Dining Bar  
HANA TEMARI  
(和風料理)

〒160-0004  
新宿区四谷3丁目7番 かつ新ビル2F  
TEL-FAX 03-3355-8710  
http://hanatemari.hp.infoseek.co.jp

健康ですか?  
悩んだり あきらめる前に

**松本 整体**

〒168-0082 東京都杉並区久我山5-8-17 (京王井の頭線久我山駅前)  
☎03(3332)5725(予約制)  
院長 久保田昇子 (高18回卒)

所属アーティスト：中島啓江

答えは YES!

ピッパママからのメッセージ

子どもへ、そして大人へ

大人も子供も「生きる力」を取り戻すためには、  
どうしたらいいんだろう...?

いじめ～教育問題・DV問題 etc...

中島啓江が自身の体験からの熱いメッセージ本  
岩波書店より好評発売中!!

株式会社ピュアハーツ <http://www.purehearts.co.jp>  
代表取締役 岡田 秀春 (高34回卒)  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-34-2YS ビル 4F  
TEL. 03-3351-2805 FAX. 03-3351-2808





昨年12月4日放送のNHKプロフェッショナル「仕事の流儀」に、文化財修理技術者として出演いたしました。9月初旬から始まった取材は11月の半ばまで続きました。その間ディレクター、カメラマン、音声と3人のスタッフさんたちの密着取材を受けました。特にディレクターさんとは土曜日、日曜日も殆ど一緒にすごしていました。特殊な仕事ということで取材等はこれまで何度かありましたが、今回のように長期にわたることは初めてでした。

私がこの仕事について昭和46年当時は工房の先輩方は皆さん中学校を卒業して仕事を始めた方ばかりで、職場の雰囲気はいかにも職人さんたちの工房と言った雰囲気でした。古画の修復を得意とする表具師工房の門をたたいたということになるんでしょう。住み込みからはじまり、職人の世界に飛び込みました。私自身は仕事は体で覚えると言われてきたのですが、それだけでは文化財の修理はできないと考えています。また指導者と言う立場になつた今、そのような技術者の育て方をしています。NHKのスタッフの方々は厳しい職人の世界を想像して気合を入れて取材に入ったのに当てが外れたのではないかと思われ

ました。



## NHKプロフェッショナル 「仕事の流儀」に出演して

(株)松鶴堂技術役員 鈴木 裕  
(高22回卒)

日本の文化財は紙や絹といったとても脆弱な素材を素地としています。掛け軸や屏風といった長期保存に適した伝統的な形体によって支えなければ維持することができません。それでも100年か150年と言ふ期間において修理しなければならぬ宿命にあります。文化財の修理という仕事は、伝えられたものをいかに次の世代に伝え残すかと言うことに尽きます。文化財は数百年、一千年以上今日

また付け加えてもいけません。あるがままの姿を次の世代に伝えると言うことだと思えます。伝統技術はあくまでも手段であつて目的ではありません。日本の絵画や書跡と言つた文化財は伝統的な技術によつて守られてきた事は事実です。しかし職人芸や職人技だけでは解決できないほど、たつた一つの文化財でも膨大な情報量や時代の感性といったものを孕んでいます。一人よがりの技術で手を下してはいけないし、技術のみをひ

まで多くの人々の鑑識眼に耐えられてきたものであり万人の感性に答えてきたものです。また各時代時代の表情や感情を伝えるタイムカプセルであり貴重な情報源です。文化財の持つ情報の集大成によつて初めて歴史が研究され、美術史が成り立つものではないかと考えられます。今日の私たちが生きている今を歴史的にあるいは社会的に捉えることができるのは過去の遺産があつて初めて可能なことになりました。正しい情報を未来に伝えるためにも、修理することで美しさや感性や情報を失つてはいけないし、

けらかすものでもありません。科学的な根拠に基く調査を踏まえ修理方針を組み立てていくべきです。文化財一点一点のカルテを持つて仕事場に入り、検査結果を繰り返して確認し、記入し、外科手術を行うときと同じように作業のシミュレーションを何度も行いはじめて手を下すわけです。さかのぼつて、県陵に通つた3年間を振り返つてみると私の場合、美術部白虹会に通つた3年間といつてさしつかえないと思います。県ヶ丘高校の自由な校風のなかで

部室から授業に通う日々は懐かしい思い以上に私のいまを形作つていふと思えます。毎晩遅くまで沈黙と静寂の中で石膏デッサンをし、時に激しく芸術論を交わしました。美術室の外庭では当時美術部顧問であつた渡会意士先生が黙々と石を素材にした抽象造形の作品に取組んでおられ、石を刻む音はいまでも記憶からはなれません。まさしくあの時期、自分は現在に至る心を育てられていたのだと思います。文化財の修理はひたすら根気が要る仕事であり、また一方ではみずみずしい感性が必要とされます。技術の進化が繰り返される現場では学ばなければならぬことが日々増えていつているのが現状です。私たちが広い意味で地域やこの国に生きていることや存在意義は、歴史と文化によつて裏打ちされていると言ふことは申すまでもありません。また若く多感な時期に、自分が生きていることに悩み考えることは時代の流れが変わつても一度は経験するものです。そんな一人一人を地域の伝統行事などと同じように、数々の文化財が遠くから支えているんだと思えるようになりました。文化財を守り保存する仕事を続けている今、改めて県ヶ丘高校で過ごした3年間がとても貴重であつたと思える日々です。



マツダオートザム松本  
株式会社 松本マツダオート

代表取締役社長

林 勇次 (高31回卒)

〒399-0014 松本市平田東1-28-15  
TEL.0263-86-3619 FAX.0263-58-1932  
e-mail:info@mazda-r19.net

天神 深志 神社

〒390-0815 長野県松本市深志3-7-43  
TEL.0263-32-1214

宮司 遠藤 久芳 (高19回卒)

深志神社 梅風閣

TEL.0263-32-6310

味どころ こま

松本 健 (高13回卒)

松本市大手2-7-11 (旧土井尻)  
TEL.0263-33-5158  
mobile.090-7823-5470



# ぼくの大切な

## ともだち

映画コラムニスト

合木 こそえ

(高29回卒)

「愛は金で買えるけど友情は買えない」これはフランスの映画監督パトリス・ルコントの新作に出てくるセリフ。タイトルは「ぼくの大切なともだち」という。主人公は中年の仕事一途な美術商。彼の興味の対象は「価値ある品物」だ

けで所有者には関心すら示さない。そんな男に仕事仲間は言う。「君の葬式には誰も来ないよ」憤慨した彼は、自分にも親友がいるとうそぶき、疑う仲間にも証明すると宣言してしまうのだ。なんだか寂しい話である。懸命に生きてきたと自

負する男が、気づいたら50も半ばでひとりぼっちとは、観ている方も居たたまれなくなってくる。だがそういう自分はどうなのか。50にリーチがかかった今、ふと友人について考える。主人公は愚かにも「ともだちのリスト」を作るが、それはすべて彼の勘違い。金が介在する取引先や、自分に都合良く記憶していたクラスメイトに「僕たち親友だよ」とすり寄って「蹴されてしまう。そんな彼にも友人と呼べる相手ができるのだが「親友とは自分のために危険をも冒す」と

思い込み純粋な関係を壊すことに。そこで冒頭のセリフが登場するのである。「愛があればお金はいらない」と目をうるませた青春時代はいつしか過ぎて「お金も愛情と同じくらい大切」と心でつぶやく大人になり、やがて「お金がなければ愛情も冷める」現実に向つて。しかし、ちようどその頃我々は「お金で買えない友情」に再会し人生を愛おしむのだ。卒業して30年、ようやくかけがえのない友情にたどり着いた。「愛のリレー」の発案者に深く感謝する。



# 東京同窓会

## けつこう良いかも!

浅野 義彦

(高29回卒)

「覇権の剣、にぎるべく・・・」あれ、最後の詩だ。もう終わっちゃうの？

今振り返ると、1年前の第40回東京同窓会の思い出は、これだけかもしれない。これでは寂しすぎるので昨年の東京同窓会・実行委員の皆様の声を集めてみました。

近藤剛史さん(実行委員長)

「1分間のオープンニングクリップを観終わって、目頭が熱くなったのは私だけではなかったようでした。

竹村岳志さん(タイムキーパー)

『本当に30年前に戻ったような感覚に自分でもびっくりしています。1年C組だったジャン。D組だったよー』「誰だっけ」

吉野克彦さん(企画及び当日司会進行)

『宴の途中で、沢山の出席者が、司会席までお越し下さり「こりゃ楽しいね」「いやあ、こういうのいいよいいよ」とお声を掛けてくださり私達は本当に感激いたしました。大手町サンケイプラザに響く「制覇の剣」は、まさに・・・あの頃の奥様にGO!・・・するための応援歌でした。』

小林正さん(動員担当)

『卒業後30年ぶりに会った旧知の相手の変貌振りに驚き、在校生当時は一言も口をきいたことのない相手と何と言っこともなく話している自分に驚き、思いもよらないところで奥陵生が繋がっていることを実感した。それは『驚き』の連続でした。』

赤羽正行さん(広報担当)

『期待と不安が入り混じった当日。皆さんから「良かった！楽しかった！」とお声をかけていただき感

結構、みんな感動しているな。こうなると「東京同窓会」って結構良いかもなんて感じてしまう今日この頃です。

# 飯沼会計事務所

税理士 飯沼英男 (高19回卒)



http://inumahideo.com/  
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-68 三上ビル 5F  
Tel.03-3269-8249(代) Fax.03-3269-8289  
eメール: h\_inuma@inumahideo.com

# 創業明治三十二年 馬肉料理 ひとすじ 新三八

代表取締役社長

伊藤 雅之 (高30回卒A組)



松本市中央1-7-17 TEL.0263-39-0141 FAX.0263-39-0141



# 海上自衛隊航空学生として

波田野 宏

(高30回卒)

私は、現在現役の自衛官として、市ヶ谷の防衛省におります情報本部に勤務しております。

航空学生として入隊、約三年の自衛官・搭乗員としての教育、約二年の部隊実習を経て、江田島の幹部候補生学校(旧海軍兵学校)を卒業し、幹部自衛官として部隊に配属されました。当初は、山口県岩国基地で、P-3C対潜哨戒機に搭乗、その後P-3C哨戒機に転換し、神奈川県厚木基地で勤務しました。どちらも日米共同使用の基地で、異国を思わせる広い基地です。

また、地上配置では、航空集団司令

## 縣陵東京同窓会について

### 同窓会の目的

会則第2条、会員の親睦、相互交流の助けとなる事を目的とし、延いては母校の発展に寄与する。昭和43年11月5日に制定、以後、部改正を3回行い現在に至る。

### 同窓会のみ(戒律)

昭和22年秋に7名の発起人が中心となり、第1回を日本青年館で73名を集めて開催したのが始まりです。以後昭和電工会議室、日比谷公園地下駐車場等会場に昭和32年までに8回の総会を開催。昭和43年、10年振りに総会を復活。以後不定期開催。昭和59年第17回総会から毎年開催と卒業30年愛のりし、担当年度の同期が総会の実行委員として、企画・運営の中心とする方向を決議。現在に至る。その間、名簿5回発行(昭33、昭46、昭59、平11)、アルペ(ユル)を昭和44年に第1回開催。本年秋の大会で60回目を迎える。会報「あがた」を昭和56年6月第1号を発行。本年で第30号を発行し、発行と併せて、最初が幹事会を中心としたが現在は実行委員会共同で編集発行している。会の運営費を確保するために、昭和56年第16回総会の折から基金の募集を開始。平成10年度で終了。会則1条の基金に基づき、平成11年度より(終身会費2万円、年会費2000円)の徴収を開始。現在に至る。本年で61年目を迎える同窓会です。

部、在マダガスカル日本国大使館、海上幕僚監部調査部、そして現配置に至っております。

特に、大使館勤務では、初代警備官として家族共々赴任し、領事を兼務し、三年間勤務しました。首都でも二・三割が探足と、ハイザック事件で、コモロ共和国(当時大使館の兼轄国)に旅客機が不時着、日本人二名の内一名が亡くなり、半数近い約五十名が死亡という大惨事が起こりました。領事として直ちに駆けつけ、寝る暇も無い二週間を経験しました。更にその年は、ベ

### 同窓会の財務

同窓会の運営にかかる費用については、総会における剰余金と総会等における篤志家の寄付によって賄われてきました。従って、総会の剰余金が重要な運営資金です。現在は総会剰余金、年会費、終身会費、本部助成金、会報への広告協賛金で運営をしています。また、会報は広告費で賄っています。会全体で収支不均衡にならなうと、終身会費を取り崩して補填します。現在平成18年度、同窓会特別会費決定して、69万、特別基金助成、62万、平成19年度決算は、P15に記載なお、会員の募集基金は当時から金銭信託として積立されています。年間同窓会(総会を含む)の運営費は450万から500万円以内です。総会会費の還還  
第9回(昭43) 80,000、第15回(昭56) 60,000、第21回(昭63) 70,000、第22回(平1) 新卒20,000、第25回(平4) 80,000、第26回(平5) 90,000、第28回(平7) 80,000、現在に至る。

### 会計の基本

同窓会、寄付金等は会員からお預かりしているもので、その使用、支出は出たては、会計目的に照らし、透明性を常に確保し、会計原則に則り、真実、継続を旨とし、証拠等を提示の上、監査を受けなければなりません。実行委員会の打ち合わせ、終了時の慰労費等は、あくまで、部活動として支出します。

### 実行委員会の構成員

東京同窓会は、任意の団体であり、入会も強制は有りません。が本部同窓会とは違った関

ル。大使館占拠事件が起きた年であり、以後警備の強化や各大使館への調査等に追われた毎日でした。とは言え苦しいことばかりではなく、自然の宝庫の島、横飛びする猿アイアイ、パオパブを見に貴重な体験をさせてもらいました。

帰国後は、不審船事件も記憶に新しい頃、機長として緊急発進し、捜索をしたことも有りました。9.11事件では、海幕調査部に赴任したばかり、当直もあり二年間は忙しい日々でした。庁から防衛省に移り、国際平和協力活動等も本来任務に務められ、重責を感じる毎日であります。

先般の海上事故では亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。私、航空業務に携わる者としても航空無事故を期し、職務に邁進する所存であります。

東側に在住する縣陵卒業生が同期、先輩、後輩、クラブ活動、同好の志、同窓学区など仲間が集まる場をボランティア精神で、それぞれが期が中心にその年の活動を支えています。同期の新たな絆を作るきっかけでもあります。何かと多忙な年代ですが、この機会を生かし、一人ひとりが、この一年間委員会を通じてエンジョイして、今後の各人の人生にプラスになるよう活動して頂きたいと思っております。

### 同窓会組織について

同窓会は現在2つに上あります。と言いつても本来は本部同窓会が一つのはずですが、しかし、古くから東京とが関西とがそれぞれ地域において本部とは別に任意に組織化して活動を経て現在に至っています。いろいろ考えがあるとありますが正規の形で支部組織の形にはなっておりません。東京は独立した形で任意で行われており、とはいえ本部同窓会と一切関係ないというわけはありません。

従いまして、東京は現在約3000名弱の同窓生にご案内しております。当然経費がかかります。東京は独自で終身会費制度と年会費の徴収、更に会報の広告、寄付を頂きながら総会をはじめとして同好会活動や校友交や県の同窓会活動などに参加して独自の運営を行っております。

松本縣ヶ丘高校東京同窓会 幹事長 奥山英毅 (高11)

マンション管理士  
(登録番号 第0002031215号)

佐藤悦雄  
(高10回卒)

縣陵三二会

(昭和32年 高9回卒)

平沢和久

〒214-0036  
川崎市多摩区南生田6-26-1

縣陵三一会

昭和31年 高8回卒

会長 澤田 吉雄  
東京事務局 濱 一昌

Tel/Fax 04-2945-6555



青柳善久 (高20回卒)  
株式会社 東信商会  
http://www.toshin-shokai.co.jp/

Saving Your Property & Life  
不動産・相続の身近な相談所

三澤 政興 (高18回卒)

ファイナンシャルプランナー(CFP)  
NPO 相続アドバイザー協議会 認定会員

株式会社 日本ビルワーク  
〒112-0004 東京都新宿区新小川町6番40号  
入交ビル5階  
Tel:03(5225)9928 携帯090-2525-5037  
Email:nw\_misawa@gate02.net

縣陵三四会

栗山英毅  
(高11回卒)

〒178-0062  
東京都練馬区大泉町6-11-6  
Tel 03(3925)0244 Fax 03(3867)5171



## 松本県ケ丘高等学校東京同窓会 平成19年度会計報告

自平成19年4月1日至平成20年3月31日(単位:円)

### 平成19年度特別会計の部

#### 1. 同窓会会費特別勘定

前年度末残高	6,905,636円
本年度終身会費受入額	440,000円
本年度年会費受入額	410,000円
振込手数料等(-)	30,460円
会費会計勘定繰入(会費)	681,610円
当期増加利息	10,084円
会費口座預金残高	7,053,650円

#### 2. 特別基金勘定

りそな銀行金銭信託残高	1,622,382円
当期預金利息	2,730円

上記の通りご報告いたします。

平成20年4月22日

会計幹事 百瀬 興一 須江 和彦

#### 会計監査報告書

会計幹事より提出を受けた会計帳簿、領収書、伝票類をもとに慎重に監査した結果、上記会計報告は適正であると認めます。

平成20年4月22日

会計監査 古沢 之教 太田 均

収入の部		支出の部	
適用	金額	適用	金額
前年度繰越金	137,866	総会関係支出	1,896,864
総会関係収入	2,608,000	懇親会費	1,649,720
総会会費	2,248,000	諸雑費	247,144
寄付金	260,000	実行委員会活動費	410,835
雑収入	100,000	会報発行費用	719,893
その他	0	印刷代	402,150
会報発行収入	737,000	発送費等	239,880
広告料収入	560,000	編集会議費	77,863
寄付金	27,000	その他支出	1,514,556
委員会助成金	150,000	会議費	629,710
その他収入	1,174,610	渉外費	254,000
会費繰入(年)	381,610	活動交付金	380,000
会費繰入(終)	300,000	事務費	51,310
本部助成金	100,000	通信費	43,355
幹事会会費	378,000	HP作成費	126,509
		諸雑費	29,672
		仮払費	0
銀行利子	511	次年度繰越金	115,839
総合計	4,657,987	総合計	4,657,987

#### 平成18年度次期繰越金内訳

みずほ銀行普通預金	115,839円
会計幹事手許現金	0円
合計	115,839円

#### 会費振込みのお願い

会則第12条に基づき平成20年度の年会費の徴収を行っています。同封しました振込用紙をご利用のうえ6月末日までにお振込下さい。なお総会当日も受付にて年会費の徴収も行いますので併せてご利用下さい。

財政委員会

## 平成19年度事業報告

昨年は2月の不二家から始まった老舗を含む食品業界の偽装問題、肉親の絆の崩壊といわれる親が子供を、子供が親をまた近親者による殺人事件やいじめ、政治においても現職大臣の自殺、安倍総理大臣の突然の辞任、スポーツにおいても朝青龍問題、稽古に名を借りた親方自らのいじめによる弟子の殺人事件、そして経済もアメリカのサブプライム、原油高騰等景気の不透明感が増幅し「いざなぎ景気」を超える景気拡大を感じることが出来ず、逆に、政治、経済、社会にわたって「格差」問題が生じ、年間標語「偽」に象徴されるように何を信じていいのか、不安と不信の1年間でありました。

そんななか当同窓会は、不安と不信の蔓延するなか同窓生それぞれが繋がりが群れて語り合える場の提供を常に考え社会がどう変わっても、個人がどんな状態にあっても、在籍3000余名の同窓生に、当同窓会の活動を知らせ、一人でも多く参加していただくように各期の幹事からなる代表幹事会が中心になって活動を推進してきました。

以下、1年間の主な事項についてご報告申し上げます。

19年度の定期総会・懇親会は近藤剛史(高29回卒)実行委員長を中心に大人の県隣際と銘打って「創(つくる)～時をこえ仲間力を結集し価値あるものを創造する」をメインテーマに6月9日(土)今年では会場を大手町サンケイプラザに移し、母校から新任の青柳敦校長、有賀同窓会長、母校教師、寮友校の代表等大勢のご来賓をはじめ、230余名の同窓生参加のもと盛大に開催されました。総会では、物故者に対する黙とうのあと、総会において諸報告事項が承認されました。懇親会では、映像を駆使して懐かしいあの思い出や県隣の今を紹介、会場では即興の似顔絵創作やじゃんけん大会で大いに盛り上がり、童心に戻ってひと時のタイムスリップをした真の大人の県隣際を楽しみました。最後は恒例の応援歌斉唱では狭い会場は熱気であふれかえりました。

#### 各委員会報告

**総務** 幹事会(合同)4回開催 毎回30名を超える幹事が出席  
**財務** 終身会費納入者22名、年会費納入者205名(詳細は会計報告で)  
**渉外** 中信同窓連、東同窓連行事(各3回)に参加、延べ参加者数67名、本部同窓会、関西同窓会、僚友校との交流(松中深志、松商京浜校友会)

**懇親会** 7月3日はトバス都内観光ツアーとして皇居松の廊下後、品川水族館、未来学館等を楽しむ。実施参加者45名(詳細は別途記事)  
**広報** 会報あがた第29号発行配布、配布封筒はシースルー型採用、ホームページ維持管理(延べアクセス数40246件超)

**総会指導** 29期から30期への引き継ぎと広報委員会との合同会議開催

**実行** 各期の団結による動員と今後の継続の確認

以上各委員会が積極かつ自発的にその役割を履行し成果を上げています。本年は、絆をより強くするために、1.名簿の整理、2.31回卒以降の会員の発掘と連絡網の確立、3.組織の再整備と見直し、役員の改選、役割分担の明確化、幹事不在年次の解消、魅力ある同窓会のあり方、会則・細則の見直し、4.第41回総会への取り組み、5.会報あがたの縮刷版の発行等マンネリからの脱皮を図るための諸施策等を企画推進していきます。

同窓生の変わらぬ母校愛、同窓会愛の中で、会費納入、広告協賛、ホームページへの情報提供、貴重な時間を割きながら幹事会、各委員会、実行委員会への献身的参加等それぞれの皆様から感謝とお礼を申し上げますとともに、本年も実りある同窓会活動へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

幹事長 黒山英毅(高11回卒)

**ゴルフ会員権のことでしたら何でもお気軽に**

関東ゴルフ会員権取引業協同組合員  
**株式会社ゴルフ・プラザ**  
 代表取締役 **山本 靖弘**(高13回卒)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-5-8  
 Tel.03-3271-2155 Fax.03-3271-2133



●アルペン会ゴルフコンペ報告●

第57回アルペン会ゴルフコンペ

開催日:平成19年5月17日(木)

会場:越生ゴルフクラブ

参加人数:46名 天候・雨

今回は、久しぶりの雨でしたが新緑の中で熱戦を展開しました。

成績表

成績は新ベリア

ランク	氏名	卒回	OUT	IN	グロス	HDCP	ネット
優勝	岡村 進	高校13	41	42	83	12.1	71.0
準優勝	岡江 正己	高校15	43	41	84	12.0	72.0
ベスト	柿本 幸夫	高校20	42	39	81	7.2	73.8

第58回アルペン会ゴルフコンペ

開催日:平成19年10月18日(木)

会場:相模湖カントリークラブ

参加人数:47名 天候・晴

今回は、アップダウンのコースに苦戦しながら熱戦を展開。

成績表

成績は新ベリア

ランク	氏名	卒回	OUT	IN	グロス	HDCP	ネット
優勝	中村 隆彦	高校9	43	42	85	14.4	70.6
準優勝	山本 靖弘	高校13	45	40	85	14.4	70.6
ベスト	吉沢 祐司	高校12	39	38	77	2.4	74.6



事務局:濱一昌(高8回卒)  
E-mail  
tokorohama@aol.com

写真は第58回

主催:一虹会

後援:松本県ヶ丘高校同窓会

松本市・松本市教育委員会・信濃毎日新聞社・  
市民タイムス・NHK松本支局・信越放送・長野  
朝日放送・テレビ信州・長野放送・テレビ松本(予定)

会期:2008年9月18日(木)～23日(火)

会場:松本市 井上デパート7階催事場(全フロアー)

出品内容:日本画/洋画/彫刻/工芸/デザイン/他

事務局:岡村始人(高18卒) 電話:0263-82-8640

第10回

一虹展

松本県ヶ丘高校創立85周年

●診療科目●  
小児科・内科



Mimura  
MIMURA CHILDREN'S CLINIC

みむら小児科クリニック

院長 三村 明朗 (高24回卒)

〒158-0081 東京都世田谷区深沢 4-11-3 Tel/Fax 03-3705-3322

- 【火・木・金】  
乳児検診・  
予防接種(予約制)
- 水曜午後・土曜午後・  
日曜・祝日は休診

インテリアARAKI

内装工事・設計・施工

代表 荒木 仁(高23回卒・C組)

〒157-0061 世田谷区北烏山7-2-18  
Tel.03-3308-5610 Fax.03-3308-5624  
mail:gh-araki@jcom.home.ne.jp



小松清路建築研究所

SEIJI KOMATSU ARCHITECT & ASSOCIATES

代表 小松清路 (高23回卒)

〒169-0072 新宿区大久保2-1-3-1201 TEL.03-3205-3127 FAX.03-4220-7028  
E-mail: A.S.Komatsu.ABook.zero@aol.jp URL: http://oak.zero.ac.jp/A.S.Komatsu.A/

総合建設業・一級建築士事務所・不動産企画開発

ひとに優しい未来を創る  
ASUPIA 株式会社 アスピア  
AMENITY, SECURITY & UTILITY for UTOPIA  
ISO 9001・ISO 14001 認証取得企業

代表取締役 百瀬方康(高校22回卒)

本社:長野県松本市宮淵1-3-30 〒390-8639 TEL.0263-32-8855 FAX.0263-35-1618  
http://www.asupia.co.jp/ E-mail:info@asupia.co.jp

BE FACTORY  
ビーファクトリー

彫刻家  
中村 茂幸(高27回卒)

(社)日本建築美術工芸協会 正会員 フォーラム委員  
ビーファクトリー 代表  
東京都足立区鹿浜1-13-19 〒123-0864  
TEL.03-3857-8155 FAX.03-3857-8795  
E-Mail:be-fa@onyx.dti.ne.jp  
http://www.onyx.dti.ne.jp/be-fa/